

2月 定例理事会議事録

〈日 程〉 2月7日（火）13:00～16:30

〈会 場〉 薬業年金会館（大阪市中央区）

出席者：上野（レイ・ハウス）、村雲（豊明花き）、桑田（ハイポネックス）、中島（中島商事）、石川（芳樹園）、井村（福井シード）、村松（ミューキュービックラボ）、羽田（メネデール）、藤崎（セキスイエクステリア）、山川（グリーン情報）

欠席者：石川（グリーンプラザ）、長田（ユニマットリック）、藤田（緑花技研）、松川（タカショー）、吉村（大和プラ販）、前田（JA 東海グリーン）、三浦（シモジマ）、平田（フラワーオークションジャパン）、中河（ニチカン）、小塚（花ごころ）、星野（瀬戸ヶ原花苑）、

上野会長 挨拶

〈審議内容〉

1. 事務局・会計理事より

会計報告

2. 総務委員会より（村雲理事）

6月9日総会について、会場・講師、事業計画・予算 ほか

3. フリーペーパー委員会より（石川委員長、ほか）

4. 研修委員会より（中河委員長、ほか）

セミナー予定 ほか

5. イベント関連委員会より（星野理事 ほか）

4/13～16 フラリエみらい花フェスタ（名古屋） 進捗

秋の日比谷公園ガーデニングショー 案

6. 五輪プロジェクト委員会より（藤崎委員長、藤田理事）

今後について

7. 次回 理事会

4月7日（火）名古屋 地元理事が会議室手配

8. その他

支援推進、会員増強キャンペーン、20周年記念誌の活用、広報活動・GardenCenter 誌にPR記事

〈審議結果〉

上野会長 挨拶

1月28日の「ブルーミング・フォーラム2017」に講師として出席したが、主催のフラワーソサエティ・園芸研究会から、大阪でのセミナー等イベント開催については協力してほしいとの依頼があり、そのように対応していきたい旨返事をした。

1. 事務局・会計理事より

・震災支援活動時に補助金をいただいた国際花と緑の博覧会記念協会より、「支援事業札」が贈られてきた。3年ほど前の事業に対してであり、かつ今は支援活動が終了していることから、今後活用するときまで事務局で保管しておくことに。

・会計報告12月～1月の収入はプロジェクター使用料だけで、支出では、名刺広告のほかは通常経費であった。1月末現金・預金残高確認。

2. 総務委員会より（村雲理事）

6月9日総会について、会場・講師、事業計画・予算 ほか

・会場については都内で予約済みであったが、料金がここ数年に比べて高いことから再度探してもらうことに。

・講師については2名を予定。優先依頼を決めて依頼することに。①足利フラワーパーク専務、②マイファーム社長、③チェルシーフラワーショー日本人関係者。そのほか日比谷花壇社長など
・事業計画については前年同様に研修、イベント、フリーペーパー（名称を広報の変更）、五輪プロジェクト、震災支援を中心に行う。特にセミナー・勉強会は2カ月に1回、年に6～7回開催を検討していくことに。

3. フリーペーパー委員会より（石川委員長）

・名称を広報委員会とし、SNSを活用して消費者も含めて情報発信をできないか、会報「カエデ」を拡大・充実してはどうかなども含め検討していくことに。

4. 研修委員会より（村雲）

・3月セミナーを3月8日（水）13時～16時に豊明花きで開催。テーマは「クレマチスの魅力（杉本公造氏）」と「ブルーベリーの魅力（山下直木氏）」。早急に案内を作り募集したい。

・来年度は事業計画に沿って行う

5. イベント関連委員会より（中島副会長 ほか）

・4/13～16 フラリエみらい花フェスタ（名古屋）については、フラリエ12月会議の結果を踏まえ、会場の一角、およそ幅1・5メートル×10メートルも小間に出展することに。出展協賛金を予定。早急に会員に出展希望・参加を呼び掛けていくことに。

・秋の日比谷公園ガーデニングショーについては、担当欠席のため審議未定。

6. 五輪プロジェクト委員会より（藤崎委員長）

・おもてなしガーデンは、初回から参加しているので継続することに。「会として出来るだけ全員参加で協力をする姿勢で花苗・資材の積極的な提供をお願いしたい」。夏のスポーツ&フラワーフェスタは負担が大きいことから出展を見直すが、前日に開催されている樹木ツアーの勉強会は、いつも人気が高いことから継続することに。

7. 次回 理事会

・4月7日（火）名古屋で開催することになっていたが、フラリエのイベントが4月13日からなので、4月13日午後、会場周辺で開催することにし、イベントも視察することに。

8. その他

・米原で1月10日～3月10日開催中の「鴨の里盆梅展と幸福を呼ぶおもと展」のチラシ配布と説明あり。

次回理事4月13日 名古屋で

